

よて上洛五位に拜叙し、たふち吏となり、同
年陽明天文十年十一月廿九日卒。去戒名
空山淨真古佐林以下る余人成る長と有。
伝正曰天文ハ義晴將軍の時代ハ晴の字と
あふやと云々

親九郎某

諱未考。一人一説ハ上校謙信の弟とあり。
親ハ新の諱。やと云。去帳ハ戒名瑞川淨昌。
天正九年八月朔日終焉とあり。

義氏

楊修ハ羽守とあり。親九郎の子。やけ人。
天正八年屋敷号掲載。信長より下されと
も。や暴逆を行ひ、古氏をくも。め居士の
ふふ討たて死。古俗。忍屋取といふ。是之
差。誤のる。去帳ハ戒名淨影。桃翁。今日二月
六日とあり。南正法寺の位牌。ハ香春院。
皮前京兆羽州大守桃翁英公大居士。天正
九年辛巳三月六日云々。又古中に石牌あり。
文曰謹以羽州大守桃翁影公大居士相
當六十年忌奉供養神靈也。于時寛永十